

事業所工賃向上計画(令和6年度～令和8年度)

作成日: 令和6年5月10日

1. 事業所の概要

運営法人名称	社会福祉法人中津川市社会福祉協議会		
法人代表者職・氏名	会長 三浦博行		
事業所名	中津川市障がい者就労支援事業所てがの		
施設長名	小幡洋平		
サービス種類等 (プルダウンで選択)	就労継続支援B型事業所		
事業所 所在地等	〒508-0015 岐阜県中津川市手賀野498-814		
	電話 0573-67-8350	FAX 0573-67-8351	
	E-mail shakyo3@takenet.or.jp	担当者 小幡洋平	
法人本部	〒508-0045 岐阜県中津川市かやの木2-5		
	電話 0573-66-1111(内線633.634)	FAX 0573-66-1934	
	E-mail shakyo@takenet.or.jp	担当者	
定員数 (令和6年4月)	20 名	現員数 (令和6年4月)	20 名
施設の特徴	H25年に社協5番目のB型事業所として開所。高台にあり解放感のある作業所。 作業は受注作業のみで、作業工程を複数に分け、1人1行程から検品作業まで利用者さんの能力に応じて作業に取り組めるよう工夫している。 年齢構成は20～60歳代で、支援区分や障害の程度に関わらず受入れを行い、利用目的や状態に合わせて週1日半日から利用日数を選んで利用してもらうことができる。 受注作業が中心のため、商品を大切に扱うこと、納期を意識しながら仕事に取組む姿勢を大切にしている。		
主要作業の内容	【受注作業】 ・自動車部品の組付け ・アルバム台紙封入および付属品の組立等 ・電子ハーネスの組付け ・プラスチック製品の検品作業 ・和菓子用の箱組立作業		

2. 目標工賃月額の設定

【実績額と目標工賃月額】

各年度の目標工賃額は前年度の額以上としてください。

	実績額	目標工賃額		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年間売上高(①)	3,250,000円	3,300,000円	3,350,000円	3,410,000円
工賃支払総額(②)	2,998,000円	3,040,000円	3,100,000円	3,160,000円
年間述べ利用者数(a)※1	4,031人	4,000人	3,984人	3,967人
年間開所日数(b)	243日	243日	242日	241日
開所日1日当たりの平均利用者数(③)(a/b)※2	16.6人	16.5人	16.5人	16.5人
年間開所月数(④)	12月	12月	12月	12月
平均工賃月額(②/③/④)※3	15,050円	15,354円	15,657円	15,960円

※1 各日の利用者数の総数を入力してください。

※2 小数点第2位以下は四捨五入してください。

※3 円未満は四捨五入してください。

3. 工賃向上に向けた取組方針

これまでの目標工賃の達成状況に対する評価・課題・分析	<p>(これまでの取組・工夫・強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内職の受注を増やし作業売上の増加を図った。 ・利用者の役割を増加させるため、自助具を作成し工程を見直した。 ・利用者と職員の役割をミーティングで情報共有し、意識改革を図った。 <p>(課題の分析)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能力にばらつきがある中で、単価の高い内職を受け、仕事量を増やすことに限界がある。 ・日給額が決まっているため、作業売上額に関わらず利用者がもらえる作業工賃に変化がなく利用者・職員ともにモチベーション維持が難しい。
工賃向上の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・内職受注には限界があるが、利用者の作業能力向上にむけた取り組みを行うことで内職の受注をさらに増やす。 ・内職先から安定した作業量を獲得できるよう、働きかけを引き続き行う。

令和6年度から3か年の具体的な取組方針(年度別)

令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の得意な作業を増やし、作業効率の向上を目指す。 ・利用者の作業能力を向上させることで、取り組める内職の量を増やす。 ・上記の結果、作業受注量を増加させる。
令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の得意な作業を増やし、作業効率の向上を目指す。 ・利用者の作業能力を向上させることで、取り組める内職の量を増やす。 ・上記の結果、作業受注量を増加させる。
令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の得意な作業を増やし、作業効率の向上を目指す。 ・利用者の作業能力を向上させることで、取り組める内職の量を増やす。 ・上記の結果、作業受注量を増加させる。

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	請負作業		
具体的作業名	自動車部品の組付け・検品作業		
作業内容、特徴	<p>(作業内容) プラスチック資材に、金具等の部品を組付けることを工程に分けて実施。 汚れや傷などの有無を検品し指定された梱包を行い納品。</p> <p>(特徴) 請負先からの指示を受け、不良ゼロを目指し取組中。</p>		
年間売上額	1300000 円	従事する利用者数	3 ~ 6 名
現状分析・課題	<p>毎日、安定した受注量がある。組付けた際に手ごたえがあるため、男女問わず利用者に人気がある作業で、多くの利用者が関わることができている。単純な作業であるためミスは少ないが検品は必須。</p> <p>(課題) 請負先の状況で、生産数の増減の幅が大きい。急な生産数の変更もあり、場合によっては作業所の通常の生産スペックを超えてしまうことがある。</p>		
課題を踏まえた目標・方針	<p>作業所スタッフとの情報共有を適切に行うことで、無理なく利用者に作業提供していく。 作業工程と単価の割合が大きい稼ぎ頭であるため、増産に対応できるよう利用者の能力開発を行っていく。</p>		
目標達成に向けた方針・具体的取組	令和6年度到達目標		
	受注量の増加		
	令和7年度到達目標		
	受注量の増加		
	令和8年度到達目標		
	受注量の増加		

【関係資料】

- ・施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料(収支決算書等、必要に応じて添付)

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	請負作業		
具体的作業名	アルバムシート及び付属品の封入作業		
作業内容、特徴	<p>(作業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルバムに同封するシートを数える・スタンプを押す・折るといった資材の準備。 ・アルバムの台紙を数える係。数と向きを確認する係。袋に入れる係。シートを同封し封綴する係と役割が多いため、利用者の特性に合わせて、多くの利用者に関わってもらっている。 <p>(特徴)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとまった量の受注があり、1度の受注で2ヵ月以上作業が続く。 		
年間売上額	990000	円	従事する利用者数 7 ~ 8 名
現状分析・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・効率よく作業ができるように治具の開発を適宜行っている。その治具を使用することで多くの利用者がきれいに仕上げることができるようになってきた。 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状に満足せず、利用者の目線で楽しく作業に取り組める自助具を作成していく。 		
課題を踏まえた目標・方針	<ul style="list-style-type: none"> ・この仕事に関わることができていない利用者が、この仕事で活躍できるようになるための環境作り、自助具作り、職員の支援力の向上を図る。 		
目標達成に向けた方針・具体的取組	令和6年度到達目標		
	受注量の増加		
	令和7年度到達目標		
	受注量の増加		
	令和8年度到達目標		
	受注量の増加		

【関係資料】

- ・施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料(収支決算書等、必要に応じて添付)

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	請負作業		
具体的作業名	電子ハーネスの組付け		
作業内容、特徴	<p>(作業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子ハーネスの組付け・裁断など <p>(特徴)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハーネスを専用キャップに刺すといった比較的単調な作業が多いため多くの利用者が関わることができる。単調なものが多い一方、複数のハーネスを刺したり、とても小さいものがあったりと難易度の幅が広い。 		
年間売上額	712000	円	従事する利用者数 5名
現状分析・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・重度の利用者が特性を活かし活躍できている。簡単な組付けから始め、難易度を上げていくことで利用者のステップアップを図ることができている。 <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日製品が届くまで作業内容が分からないため利用者の配置が難しい。結果、いつもと同じメンバーになりがちである。新しい人を積極的に配置することがなかなかできない。 		
課題を踏まえた目標・方針	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもと違うメンバーに関わっていただけるようにする。どんな作業内容でも対応できるよう、利用者の能力開発を行っていく。 		
目標達成に向けた方針・具体的取組	令和6年度到達目標		
	受注量の増加		
	令和7年度到達目標		
	受注量の増加		
	令和8年度到達目標		
	受注量の増加		

【関係資料】

- ・施設のパンフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料(収支決算書等、必要に応じて添付)